

ニ 機会ナルアシニラフ發行配布ハ

一 事業主側

事業主側ニ於テハ其後被留職工ヲ以テ事業ヲ經營シ居リ支
涉ニハ専ラ山口支配ヘの者ノ居リ事議團側ハ直接社長ノ所出席
し要ボシ居ルニ山本社長ハ病氣、為轉地療養中シテ事
議團ハ其帰京ヲ待キテ支涉ヲ近メムトシワーアリ

一 支涉状況

- (1) 七月二十九日勞資双方嘗廉調停課ニ去頭シ會見セリカ双方
、主張甚シノ懸隔アリテ決裂、狀態トナリ別ル
- (2) 八月一日事議團代表安平・植田等八會社ヲ訪問山口支配人
ト會見シタルカ會社六三名、復職並解雇平當十四日分及會
社内規ニ依ル手續ヲ交換スヘキ旨ヲ傳へ事議團側、主張ト
隔リタクシテ進展セス
- (3) 八月三日同六、該觸レニテ勞資、會見行ハレタルカ會社側

ハ 復職ニ至名追認タルノ外進展シ

- (4) 八月十二日會應調停課ニ於テ勞資代表會見アリタルカ事議
團ノ要求セシ解雇者全員復職ニ成シテハ會社側ニ於テ十名
復職ヲ認メ、手續同額ニ成シテハ會社側ハ内規ノ退職手續
ニ立割ラ増シ更ニ家族是筆金トシテ一人立十四日完(總額八
千円)を支給オラ主張シ事議團側ハ總額二万七千円ヲ主張シ
而相當整隔アレラ以テ再會ヲ約シテ別ル

一 告案事故

- (1) 八月四日午後十時頃自馬町碑衾附碑文各持田虎雄(事議不
参加職工)方ニ事議團員三名ヤ二三名、者來リ表破不テ
破壊シ逃走セリ

- (2) 八月四日午後十一時頃大崎町居木橋口八事議不参加職工小
松由松、妻ナ松きくと就対中表口ヨリ電球ニ硫酸ヲ入レ燒
毛ト共ニ投入シ逃走セレ者アリ